

脚注を複数ページに渡って配置

[axf:footnote-max-height](#) を使用して、脚注領域の高さを設定できます。既定値は auto です。axf:footnote-max-height="auto" のときの動作は、オプション設定ファイルの auto-break-footnote の値に依存します。axf:footnote-max-height="auto" で auto-break-footnote が false のときは脚注がページ分割しません。大きな脚注の場合はオーバフローが起きます。axf:footnote-max-height="auto" で auto-break-footnote が true のときは axf:footnote-max-height にページ高さが指定されたとみなされ、footnote-body 内でページ分割します。axf:footnote-max-height ～ length、percentage も指定できます。値は、正の値でなければなりません。このとき、auto-break-footnote は参照されません。値の指定では、footnote-body 内でページ分割が起こることがあります。脚注は、アンカーワード以降に入るだけ入り、入らなかった分が分割されて次のページに送られます。

axf:footnote-max-height="15%" を設定した例

Antenna House Formatter は⁽¹⁾、XSL-FO を使った組版や CSS を使った XML/HTML が使える⁽²⁾、組版・印刷ソフトウェアです。

あいうえお⁽³⁾

⁽¹⁾組版できる能力に応じて、Antenna House Formatter (XSL-FO、CSS を使った組版)、Antenna House XSL Formatter (XSL-FO を使った組版)、Antenna House CSS Formatter (CSS を使った組版) が用意されています。

(2) XSL-FO と CSS を混在させることはできません。

XML 文書をきれいに表示・印刷するための仕様である XSL 1.1 に対応しており⁽⁴⁾、また W3C で策定作業中の CSS Level 3 のページ媒体向け仕様によるレイアウト指定のページ組版にも対応しています。

footnote. footnote.

(4) 詳細はオンラインマニュアルの「XSL 仕様の実装状況」を参照してください。